

送付先：公益財団法人 日本乳業技術協会 佐々木宛
F A X：03-3264-1569 メール：jra@jdta.or.jp



令和6年度 6次化乳製品の衛生管理支援事業 ～ 参加申込書 ～

令和6年度 6次化乳製品の衛生管理支援事業への参加を希望します。

☆ 参加申込書は3ページあります。すべてご記入いただきお申し込みください。

フリガナ				
牧場名 (工房名)				
フリガナ	(セイ)	(メイ)		
氏名	(姓)	(名)		
住所	〒			
電話		携帯電話		FAX
email				

参加を希望する事業について、□に✓を入れてください。

4項目すべてに参加される方を優先に選考します。

- 1. HACCPのための検査
- 2. 生乳と乳製品の検査
- 3. 期限表示設定のための検査
- 4. 衛生管理研修会

1. HACCPのための検査について

工房の環境検査の作業を当協会にお願いしたいですか？

- お願いしたい
- 自分達で実施する

当協会HACCP指導者による模擬立入検査を希望しますか？（限定3戸）

- 希望する
- 希望しない

2. 生乳と乳製品の検査について

現在製造中（または試作中）の乳製品は何種類ありますか？

チーゼット： _____ 種類 アイスクリーム： _____ 種類

ヨーグルト： _____ 種類 牛乳： _____ 種類

その他： _____

検査を希望される乳製品名をご記入ください。乳製品の検査は原則4種類（以下、検体）までとします。1検体でも検査を行います。

5検体以上ご希望の場合は、3ページの6にご記入ください。

1 検体目	3 検体目
2 検体目	4 検体目

3. 期限表示設定のための検査について

希望する乳製品についてお聞かせください（※1検体までですのでご注意ください）。

検体は上記の検体のいずれかと同じですか？検体名も合わせてお答えください。

（原則として上記の検体の中からお願いいたします）

同じ 検体名 _____

違う 検体名 _____

※ 検査項目、検査スケジュール等は改めて伺います。

4. 研修会について

対面形式による参加（東京都千代田区までお越しいただく）と、インターネットによるオンライン形式の参加について、それぞれ可不可をお聞かせください。

対面参加 可 不可

オンライン参加 可 不可

5. お申し込み者について

(1) 乳製品の製造・販売の取り組み状況について、□に✓を入れてください。

自ら搾った生乳で製造し、販売を開始している

自ら搾った生乳で製造し、販売開始予定（ 年 月頃）

自ら搾った生乳で製造し、販売する準備中

特定の酪農家や特定の地域の生乳だけを使用して（製造を受託して）、製造・販売を開始、または準備中

(2) 自家生乳の使用割合、牛の品種をご記入ください。

自家生乳割合 : %

原料乳(生乳) : 牛 (品種 :)

※特定の酪農家の生乳や地域の生乳をご使用の工房は、こちらに牧場名等をご記入ください。

()

(3) 乳製品の海外への輸出のご予定について、□に✓を入れてください。

既に輸出を開始している (輸出先 :)

輸出を検討している (輸出先 :)

輸出の予定はないが興味はある

輸出は考えていない

(4) HACCP制度化に対応できているか不安がありますか？

ある

ない

(5) HACCP対応について、保健所等の立入検査を受けたことがありますか？

ある

ない

(6) 定休日と日中(10時~17時)電話対応が難しい時間帯をご記入ください。

(定休日)

(電話対応不可時間)

6. その他、ご要望やご質問等がございましたら何でも自由にご記入ください。

--